

名古屋議定書の義務を履行するための国内制度に関する国際シンポジウム

1. シンポジウムの概要

(1) 開催日時：平成 24 年 3 月 8 日（木曜日）9 時 30 分から 18 時 00 分まで

(2) 会場：国際連合大学エリザベス・ローズ国際会議場

〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70

(3) プログラム（予定）（日・英同時通訳付 以下、敬称略）

9 時 30 分 挨拶 平松賢司 外務省地球規模課題審議官

9 時 40 分 挨拶 武内和彦 国際連合大学副学長

9 時 50 分 基調講演 バレリー・ノーマン 生物多様性条約事務局シニアプログラムオフィサー

セッションⅠ：各国における既存の関連制度の概要、運用の経験と今後の課題

10 時 20 分 豪州の場合 ジェフリー・バートン 国際連合大学高等研究所客員シニアフェロー

10 時 50 分 インドの場合 バラクリシュナ・ピスパティ 国家生物多様性委員会委員長

11 時 20 分 ノルウェーの場合 イング・ホルテン 外務省法務局シニアアドバイザー

11 時 50 分 韓国の場合 チョン・スミョン 環境部自然資源課課長補佐

12 時 20 分 昼食

セッションⅡ：国内制度に関する検討の状況及び方向性並びに今後の課題

14 時 30 分 エチオピアの場合 ゼレケ・オルデテンセ 遺伝資源移転・規制総局長

15 時 00 分 EU の場合 ヒューゴ・シャリー EU 環境総局多国間環境条約等担当課長

15 時 30 分 英国の場合 ジュリアン・ジャクソン 環境食料農村地域省政策アドバイザー

16 時 00 分 休憩

セッションⅢ：国内制度に必要な要素及び検討に当たって考慮されるべき事項は何か

16 時 30 分 パネル・ディスカッション

司会：フェルナンド・カサス及びジャネット・ロウ 名古屋議定書政府
間委員会（ICNP）共同議長

パネリスト：上記講演者

18 時 00 分 閉会

2. シンポジウムへの参加方法

- （１）いであ株式会社（運営受託者）光本（mitu@ideacon.co.jp）までメールにて氏名, 所属, 住所, 電話番号, メールアドレスをお知らせください。折り返し出席票が返信されます。なお, 会場の都合上, 先着 150 名までとさせていただきます。
- （２）本シンポジウムは事前申し込み制とさせていただきます。事前申し込みをされていない方はご入場できませんので, 予めご了承下さい。
- （３）お申し込みの際にご記入いただいた個人情報は適切に管理し, 本シンポジウムの運営のためにのみ使用し, その後廃棄します。
- （４）参加に関するお問い合わせ先
いであ株式会社
電話 045-593-7637（直）
E-mail mitu@ideacon.co.jp
担当 光本